

APV8002C

ガンマ線スペクトロスコピ用デジタルシグナルプロセッシング (DSP) 機能を搭載したモジュールです。従来のスペクトロスコピアンプを使用せずに、ゲルマニウム半導体検出器等のプリアンプ出力信号を直接入力し、高速ADC (100MHz・14-bit) と高集積FPGAでのデジタル信号処理にて台形フィルタを生成し波高解析を行います。計測モードはヒストグラムとリストがあり、ネットワーク経由でPCへ転送します。アプリケーションは無償で付属します。

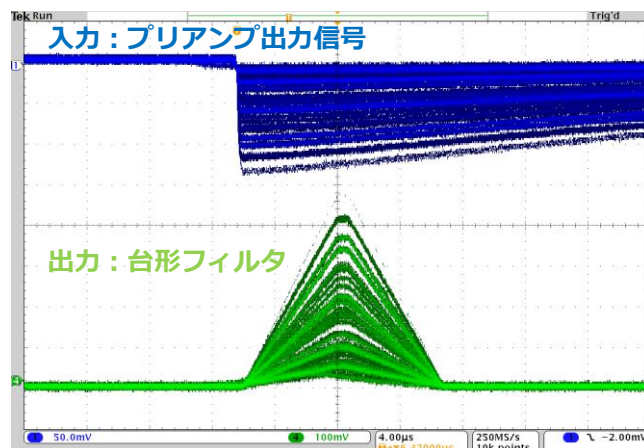


特徴

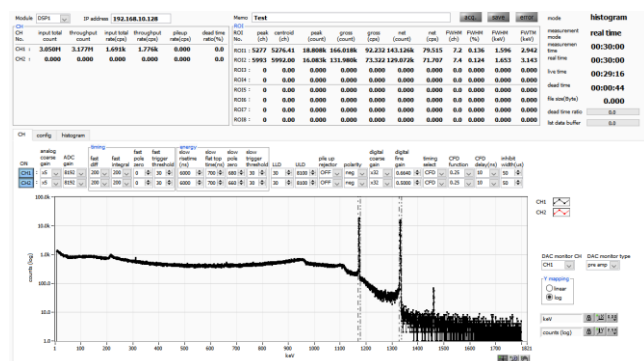
◆ エネルギー分解能	1.7 keV @ 1.33 MeV
◆ 時間分解能	0.625 ns (最小単位)
◆ アウトプット	100 kcps以上
◆ 計測モード	ヒストグラム、リスト
◆ 多機能	スペクトロスコピアンプ、 タイミングフィルタ、CFD、 入力及び台形フィルタ出力DAC
◆ 通信	TCP/IP, 100Base
◆ オプション	・ コインシデンス計測 ・ 2次元ヒストグラム計測 ・ Rise-wave計測
◆ 付属品	アプリケーションソフト (Windows版GUI形式) 取扱説明書

仕様

アナログ入力	2チャンネル、LEMOコネクタ
コースゲイン	×1, ×2, ×5, ×10
ファインゲイン	×0.5から×1.5
ADC入力信号	±1V
入力インピーダンス	1kΩ
サンプリングレート	100MSPS
分解能	14-bit
ADCゲイン	8192, 4096, 1024, 512, 256 ch
台形フィルタ	0.1から16μs
デジタル信号処理	ベースラインレストアラ、 パイルアップリジェクタ、CFD等
寸法	20(W) × 262(H) × 187(D) mm
重量	約400g
消費電流	+5V:2A, +12V:0.05A, -12V:0.04A



プリアンプ出力信号と台形フィルタ (DAC出力)



アプリケーション (ヒストグラム)

※写真はイメージです。
※記載内容は予告なく変更することがあります。

